

第11回うるま市社会福祉大会開催

～育てよう 助け合い・支え合う地域の心～



2月12日、市民芸術劇場にて、うるま市社協合併10周年記念「第11回社会福祉大会」を開催し、多くの福祉関係者が参加しました。

大会式典では、うるま市社協の運営や地域福祉活動に貢献された方々への表彰が行われ、特別功労者表彰では8人・99団体へ、多額寄付、感謝で9人・65団体に対し、表彰状・感謝状が授与されました。

その後、大会宣言の提案がなされ、満場一致で大会宣言が採択されました。



▲「ゆんたく広場 さくらんぼ」の活動を発表する代表の幸地 鈴華さん

式典に引き続いて、市内で「元気・地域づくり活動」を実践している「志林川かりゆし会」、「ゆんたく広場さくらんぼ」、「うるま市石川民生委員児童委員協議会」の3団体の活動実践発表がありました。

そのひとつ「ゆんたく広場さくらんぼ」の幸地鈴華さんは、ゆんたく広場から広がる地域支援として、なんでも気軽にしゃべりできる、「ゆんたく広場」個性豊かな子を持つ親の会の活動実践を発表しました。

多くの参加者が、3団体の発表に真剣に耳を傾けていました。

ご存知ですか？コミュニティソーシャルワーカー

社会福祉協議会では、本所・支所をふれあい総合相談支援センターと位置づけ、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と呼ばれる相談員を配置しています。

CSWは、地域で生活する人々を支えていくために、活用できる制度だけでなく、近隣の見守りや助け合いなどの地域の力も活用しながら支援をしています。

また、専門機関などと協力しながら福祉のサービスや支援がスムーズにできるよう、ネットワーク（つながり）をつくり、「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくり」に向けた取り組みを一緒に考えます。相談は無料ですので、健康と福祉に関する「困りごと」をお気軽にご相談ください。

支え合いを広げる活動



地域のとりくみ

うるま市の支え合い活動を広げるため、出前講座や地区事業、地域福祉活動報告会などを開催しています。

地域で何が必要か話し合う中で、見守り活動、交流の場としてサロン活動、学習支援などの活動が広がっています。

できる事から少しずつやっています！



出前講座【自治会単位】

CSWは地域の皆さんのあたたかい支え合い活動を支援します！



ここデコボコして危ないなあ～

危険箇所チェック



地区事業【地区単位】



ゆんたくサロンの様子



地域活動報告会【市全体】



学習支援の取り組み

【本 所】	〒904-2214	うるま市安慶名一丁目8番1号	☎ (098) 973-5459	うるみん2階
【石川支所】	〒904-1192	うるま市石川石崎一丁目1番	☎ (098) 964-2494	石川庁舎内1階
【勝連支所】	〒904-2312	うるま市勝連平安名3043	☎ (098) 978-5914	勝連社会福祉センター
【与那城支所】	〒904-2304	うるま市与那城屋慶名1098	☎ (098) 978-0011	与那城社会福祉センター

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

～地域生活支援センターあいあい～

始動！ エブリデイウォークーズ！

地域生活支援センターあいあいを利用するメンバーが集い、「自分たちの健康は自分たちで守ろう!」と、サークル歩こう会「エブリデイウォークーズ」を発足し、活動を始めました。活動場所は、支援センター近隣の公園や地域の通りで、天気の良い日は、近くの清掃を兼ねてゴミ袋を片手にウォーキングしています。メンバーは、「雨の日も風の日も・歩かずには気がすまない」と、うるみん1階のプールでの水中ウォーキングも計画中です。楽しみながら、これからもエブリデイウォークーズは歩きます！

生活リズムがついてきて
充実してます

毎日歩くのが楽しみ～

汗がいて、少しやせました！
身体も軽くなった気がする

参加するメンバーの感想は

サークルできて、ありがたい～
運動不足解消になってうれしいです！

最近、風邪をひかなくなっているみたい。
これからも続けていきたいです：会長



【うるま市一般介護予防事業】

・・・生きがい活動支援通所事業（地域型） 通称：ミニデイ・・・

地域の高齢者の方々が年齢や心身の状況等にかかわらず、誰でも一緒に参加することができる活動の展開を目指し、介護予防に関する啓発及び高齢者自身が介護予防を実践した活動を高めることを目的に実施します。また、外出や他者交流等の活動範囲が広がる支援や地域活動組織の育成支援も併せて行っていきます。



▲推進会名：石川前原区いきいきうまんちゅ会
開催日：毎月第4木曜日 午前9時～11時半
連絡先：☎ (098) 965-7021



▲推進会名：港区もーあしび会
開催日：毎月第1金曜日 午前9時～11時
連絡先：☎ (098) 965-4964

☝ 「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

平成28年度 事業計画

3月の理事会、評議員会において平成28年度事業計画並びに予算について承認をいただきました。
今年度もまた市民の皆さま方の事業へのご協力をお願いいたします。

★重点項目

☆経営体制及び財政基盤の充実に向けた取り組み

- ・組織運営に関する事項（理事会及び評議員会の開催、業務監査の実施、管理職会議等の開催）
- ・自主財源確保の取り組み（社協会員加入促進、寄付金募集の推進、共同募金運動の推進）
- ・広報活動の強化・充実（社協だよりの発行、ホームページの運用、共募通信の発行、市広報誌などの活用）

☆相談支援の充実と小地域福祉ネットワーク活動の推進

- ・地域づくり支援事業（地域づくりの組織化支援、住民活動支援、体制づくり）
- ・ふれあい総合相談支援事業（健康・福祉に関する総合的な相談窓口の設置、コミュニティソーシャルワーカーの配置、地域福祉活動等への支援など）
- ・ふれあいのまちづくり事業（一般・法律・聴覚補聴相談、ボランティアコーディネーターの配置）
- ・生活福祉資金貸付事業（貸付の相談対応・進達事務、滞納世帯への対応及び償還の支援など）

☆災害時の支援体制及び法外援護の推進

- ・災害時支援体制の整備（災害時対応マニュアルの作成、自主防災組織への情報提供及び活動支援など）
- ・法外援護活動（生活・災害援護、福祉金庫貸付事業など）

★実施事業

1. うるま市権利擁護センター事業の受託

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方々が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービス利用援助を行う。

2. 老人福祉活動

- ミニデイサービス推進員ふれあい交流会の開催
- 外出支援サービス事業
- 軽度生活援助事業
- ふれあいコール事業
- 生きがい活動支援通所事業（地域型・中央型）

3. 児童福祉活動

- 児童福祉週間の啓発活動（こいのぼり掲揚式など）
- 児童問題の相談への対応（関係機関との連携）



▲こいのぼり掲揚式

4. 障害者(児)福祉活動

- 夏・ドキドキビーチ体験事業
- 障害者社会参加促進事業
- 地域活動支援センター事業及び障害者相談支援事業
- 障害者虐待防止対策支援事業
- 障害者生活サポート事業
- 指定相談支援事業
- ピアサポーター活用事業



「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

5. 母子・父子福祉活動

- 一人親世帯等新入学児童激励事業

6. ボランティア・市民活動支援事業

- 福祉教育推進活動（ボランティア活動推進協力校の指定、児童生徒への福祉教育の推進など）
- ボランティア活動の促進（ボランティアの登録・斡旋及び相談、ボランティア講座等の実施など）

7. 福祉団体育成活動支援

- 民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会 他6団体への助成及び活動支援

8. 福祉啓発事業

- 社会福祉大会の開催
- うるみん健康・福祉まつりの開催

9. 歳末たすけあい募金配分事業

- 歳末たすけあい義援金の支給
- 要援護者世帯等への必要なサービスの実施

10. 介護保険事業

- 指定居宅介護支援、指定介護予防支援等事業
- 指定訪問介護、訪問介護予防事業
- 指定通所介護、通所介護予防事業

11. 事務局組織体制の強化

- 業務調整会議、連絡会、勉強会等の実施
- 資格取得及び自主研修の支援、研修への派遣

12. その他の事業

- 社会福祉センター（与那城・勝連）の管理運営
- 福祉バス・葬祭用祭壇の貸出など



▲ボランティア活動ほうこく会



▲うるみん健康・福祉まつり

平成28年度 社会福祉事業区分資金収支予算書

(単位=円)

(収入の部) 勘定科目名	予算額
会費収入	10,471,000
寄附金収入	7,122,000
経常経費補助金収入	143,282,000
受託金収入	95,548,000
貸付事業収入	167,000
事業収入	2,299,000
介護保険事業収入	59,750,000
障害福祉サービス等事業収入	11,621,000
受取利息配当金収入	197,000
その他の収入	1,301,000
施設整備等補助金収入	7,500,000
積立資産取崩収入	27,612,000
前期末支払資金残高	3,350,000
収入の合計	370,220,000

(支出の部) 勘定科目名	予算額
人件費支出	252,132,000
事業費支出	47,268,000
事務費支出	11,597,000
貸付事業支出	150,000
助成金支出	15,498,000
負担金支出	757,000
固定資産取得支出	900,000
固定資産除却・廃棄支出	25,000,000
積立資産支出	3,281,000
その他の活動による支出	8,045,000
予備費支出	5,592,000
支出の部合計	370,220,000

「社協だより」は、赤い羽根共同基金を活用しております。

うるま市社協は、皆さまからの 会費に支えられています

社会福祉協議会（社協）は、住民・企業・福祉関係団体など多くの皆さまに支えられた公共的な団体です。社協が行う社会福祉を目的とする様々な活動を支える大切な財源の一つが「社協会費」です。

社協活動の目的に賛同していただける住民や企業・団体等の皆さまが会員となり、その会費は社協の自主財源として、地域福祉事業の運営（人件費を除く）に充てられます。

皆さまのご理解とご協力を お願いいたします 社協会費の使いみち

- ★貸出用マイクロバスやカラオケ機器の維持・管理費
自治会や福祉団体等の行事・自主活動、児童生徒の健全育成のために活用されています。
- ★福祉団体などへの助成金
地域での福祉活動に活用されています。
- ★その他、地域福祉の推進に役立てられています。

福祉車両を ご寄贈いただきました



このたび、「公益財団法人日本財団」様より、福祉車両の助成決定をいただき、3月25日に与那城社会福祉センターにて、贈呈式を行いました。

この車両は、在宅高齢者の外出支援サービス事業や訪問介護事業の車両として有効に活用し、大切に使用させていただきます。



ご寄付ありがとうございます

平成27年12月1日から平成28年3月31日受付まで(順不同・敬称略)

<香典返し>

御芳名	金額	故人名
新里 祐正	50,000円	新里 勝恵
佐久本 美代子	50,000円	佐久本 盛喜
幸喜 きみ子	100,000円	伊野波 ユキ子
濱村 政信	30,000円	濱村 トミ
吉岡 直江	50,000円	吉岡 強
仲間 純子	50,000円	仲間 正蔵
吉田 覚	50,000円	吉田 末子
新川 ヨシ	50,000円	新川 稔
南風 ハル	100,000円	南風 重雄
宮里 敏彦	30,000円	宮里 多津子
徳田 正子	100,000円	徳田 久吉
野原 勝	50,000円	野原 キヨ
木下 美幸	50,000円	木下 雅晴

<一般寄付>

御芳名	金額
株式会社 タバタ	500,000円
株式会社 司海洋土木工業	100,000円
有限会社 昭和事務機社	100,000円
あさひの家	100,000円
大里 亀榮	20,000円
山城 弥生	5,000円
JAおきなわ具志川支店 農協まつり実行委員会	62,503円
石川地区社交飲食業組合	20,000円
与勝バプテスト教会	10,000円
うるま市社交飲食業組合	50,000円
匿名	10,000円
匿名	6,980円

<指定寄付>

御芳名	金額
ちよこ歌謡教室	300,000円
山城 清	100,000円
うるま歌謡友の会	800,000円
渡口 政秀	30,000円



▲JAおきなわ具志川支店
農協まつり実行委員会 様



▲うるま歌謡友の会 様

皆さまから寄せられました寄付は、当社会福祉法人が行う社会福祉事業のために活用させていただきます。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。